

副院長の就任について

3月末に児島副院長・竹田副院長が定年退職を迎え、4月から新たに3名の診療科部長が副院長に昇任しましたのでご紹介いたします。

副院長（呼吸器内科部長）

戸島 洋一

副院長（皮膚科部長）

林 健

副院長（泌尿器科部長）

新井 兼司

新たな体制で、地域の皆様から信頼される病院を目指し、より一層努力しますので、よろしくお願いいたします。

外来担当医の変更について

毎年4月は、医師の人事異動に伴い、各診療科の外来担当医に変更があります。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承くださいませようをお願いいたします。

ゴールデンウィーク中の診療について

今年のゴールデンウィークは、10連休となることが発表されておりますが、当院では、10日間続けて診療を行わないことは、地域医療を担う病院として、地域住民の方々に与える影響が大きいと考え、

4月30日(火)
5月1日(水)
5月2日(木)

は通常通り診療を行うことといたしました。

また、その他の日につきましては、休日・夜間は通常の救急体制となります。

日	月	火	水	木	金	土
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

通常診療

治療と仕事の両立への支援をしています！

当院では、がんやその他の病気を抱えた患者さんが仕事を辞めずに治療を継続できるように相談を受けたり、支援をさせていただきます。

【こんな悩みはありませんか】

例えば：

- ・仕事を休んだら、生活費や医療費はどうすればいい？
- ・突然、診断を受けてどうすればいいか分からない
- ・病气、治療や通院のことなど、上司や同僚の理解が得られないか不安
- ・これから先、治療を続けながら仕事も続けられるの？
- ・今後の治療について聞いたけど、どのぐらいで仕事に戻れるのか不安
- ・など

患者さんが治療と仕事の両立が出来るよう、各医療スタッフが連携し、サポートしますので、お気軽にご相談ください。



病院設立70周年

この度、東京労災病院は設立70周年を迎えることができました。当院は京浜工業地帯における産業災害、労働災害に対処するため昭和25年5月14日に開院した、全国の労災病院の中でも長い歴史をもつ病院の一つです。



開院当初は内科・外科の2診療科と病棟数21床ではありましたが、医療機関を取り巻く環境の変化へ対応するため、二度の全面増改築等を踏まえ、現在では19診療科、病床数400床を有するまでになりました。

これもひとえに皆様方のご支援ご配慮の賜物と深く感謝しております。今後ともご愛顧のほどよろしくお願いたします。



看護週間

看護週間とは、看護の心、ケアの心、助け合いの心を若男女問わずだれの心にも育つことを目指し、活動する期間のことです。これは「クリミアの天使」とも呼ばれ、病院・看護施設の創設・改善に努力し、看護婦の教育制度を整えたフロレンス・ナイチンゲールの誕生日が5月12日であったことに由来します。



そこで、当院では5月12日から5月18日までを看護週間とし、多くの皆様に医療の大切さを知っていただけるような様々なイベント等を企画しております。その一つに、イトーヨーカドー大森店にて5月26日には「出張健康相談」を予定しております。(参考) 公益財団法人日本看護協会

出張健康相談

『日程』5月26日(日)
『開催場所』イトーヨーカドー大森店
『内容』生活習慣病チェック各種健康相談

昨年、テクノフロント森ヶ崎で行い、多くの方々にご来場いただきました「出張健康相談」が、今年度は「イトーヨーカドー大森店」で行われることとなりました。普段の生活の中では中々測ることができない箇所を図ることができ、気になる部分について、その場で相談することもできます。



多くの方々のご参加を、心よりお待ちしております。※内容につきまして、一部変更となる場合がございます。ご了承ください。

看護週間

結果報告

5月26日(日)に、看護週間の活動の一つとして、イトーヨーカドー大森店にて「出張健康相談」を実施いたしました。当日は総勢200名以上の方々にお越しいただきました。

当日、多くの方々から高評価をいただきましたのは、「無料健康相談」のブースでした。ご参加いただきました方々の不安に解消になりましたら、幸いです。



当日の様子



今後も出張健康相談を予定しております。実施が決まり次第ご連絡させていただきます。ご参加いただき、ありがとうございました。

臨床研修評価

認定基準達成

この度、当院は卒後臨床研修評価機構の審査を受審し、臨床研修の認定基準を達成しているとして、認定証を受領いたしました。

臨床研修制度とは、医師免許を取得したものが、正式採用前に2年間大学病院、または臨床研修指定病院にて医師として活動し、経験を積む制度を言います。

当院は臨床研修指定病院として、多くの研修医の育成に力を注いでまいりました。今回の調査で得られた結果を踏まえ、今後も臨床研修の質の向上を図ってまいります。



献血のお知らせ

【日時】6月11日(火)

120時00分〜11時15分
12時30分〜16時00分

【会場】東京労災病院
西側駐車場

当院では6月11日に献血を実施致します。日本国内では、1日当たり約3,000人の患者さんが輸血を受けているといわれています。現在、輸血に使用される血液は人工的に造ることができず、長期保存できない状況にあります。

そのため、輸血に必要な血液を人工的に確保するためには、一時的に偏ることなく、一日あたり約13,000人の方に献血をご協力していただく必要があります。

多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

【参考】

・日本赤十字社



東京労災病院 開院70周年記念式典

6月29日、大森東急R.E.E.ホールにて開院70周年記念式典を開催しました。式典は、杉山病院長の挨拶で幕を開け、有賀理事長による祝辞、戸島副院長による「東京労災病院70年のあゆみ」と題したスライド上映などが行われました。式典は盛大に執り行われ、70周年を多くの皆さんとともに祝いし、さらなる飛躍を誓いました。



杉山病院長による挨拶

サマーコンサート を開催しました♪



7月23日(火)に、毎年恒例のサマーコンサートを開催しました。今年も、アコーディオン奏者の大田智美さんをお迎えして「主よ、人の望みの喜びよ」「あめふりくまのこ」「愛の賛歌」「ラ・クンパルシタ」といった様々なジャンルの名曲を演奏していただきました。

患者さんやお見舞いに来られた方などたくさんの方にご来場いただきました。

冬にはクリスマスコンサートを予定しております。続報をお待ちください。

リハビリテーション科・部

リハビリテーション科・部では、リハビリ医師2名、理学療法士11名、作業療法士5名、言語聴覚士2名にて、リハビリテーション業務に取り組んでいます。

リハビリ室は高層棟2階にあり、その面積は当院の中でも一番！採光も良く、広々とした空間で、日々、のびのびとリハビリを行っています。

患者満足度も高く、当科で独自に行った退院時における満足度調査(平成30年度)では、98.7%と高い評価を頂いております。



リハビリテーション訓練室

退院後の復職支援にも携わり、職場を訪問して復帰が可能な調査したり、仕事内容に沿ったリハビリを提供しております。

お困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度ご相談ください。

東京労災病院 ICLS講習会

8月10日(土)に当院で初めて、日本救急医学会認定のICLS講習会を開催しました。ICLSJkt[®] Immediate

Cardiac Life Supportの略称であり、本講習会は、「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目的とした「日本救急医学会」が提唱している蘇生トレーニングコースです。

講習会では患者さんの急変に対し、正しい心肺蘇生が行えるよう演習を行い、心肺蘇生法の知識・技術習得を目的としています。

当院の救急科部長の田中先生がディレクターとなり、第二消化器内科部長の大場先生、神経内科部長の新井先生、看護師の下大澤さん、鈴木さんさらに他施設から昭和大学の清水先生、同大学看護師の藤澤さんに協力を頂き、指導を受けました。



講習会の様子



講習会では、当院の研修医6名、看護師6名が参加し、チームを組んで実際に心停止が起きた急変の状況設定を取り入れた演習が行われました。丸一日の講習でしたが、活気がありモチベーションも高く、インストラクターのユーモアあふれる熱い指導があり、受講生から急変現場における落ち着いた迅速な対応とその重要性を緊張感のある中で、楽しく習得できたとの感想が聞かれました。

本講習会をより多くの医療従事者が受講し、高い技術を習得することで、一人でも多くの患者さんの助けになるよう、今後も当院で開催していきたいと考えております。



患者満足度調査の実施のお知らせ

9月10日(火)より、入院・外来の患者さんを対象に、「患者満足度調査」の実施を予定しています。

当院は、皆様にご満足いただける病院となることを目指し、皆様からの率直なご意見を参考として、当院のサービス改善に取り組んでまいりたいと考えております。

つきましては、今後の病院運営の参考とさせていただきますに「よりよい病院づくり」を目指すため、「患者満足度調査」を実施いたします。ご協力、よろしくお願い申し上げます。

「入院患者さん対象」

令和元年9月10日(火)

～10月7日月まで

「外来患者さん対象」

令和元年9月10日(火)

～9月11日水まで

森ヶ崎のくまさん もりりん

看護部のイメージキャラクター「森ヶ崎のくまさん もりりん」の紹介をさせていただきます。

看護部の理念である「誰からも信頼され、心温まる看護を目指します」をイメージするキャラクターとして、全職員に投票をおこない、「森ヶ崎のくまさん もりりん」が選ばれました。もりりんを描き出した看護師にインタビュをしました。

「もりりんは、構想一時間くらいで生まれました。親しみのわく感じで丸いフォルムにしました。キャラクターの体を看護部のイメージカラーのピンク色にし、腕に抱えているハートは、看護部の理念『心温まる』をイメージしました。

くまは森ヶ崎の森から↓森のくまさん↓森ヶ崎のくまさんという発想でした。」

当院は羽田空港が近いので、頭上に飛行機をのせたそうです。イメージキャラクターとして今後活躍していきます。皆様どうか『森ヶ崎のくまさん もりりん』の応援をお願いします。



「森ヶ崎のくまさん もりりん」



看護部イメージキャラクター
もりりん

皆さんこんにちは！！
ボクのこと覚えてくれたかな？
今後も様々な活動を行う予定なので引き続きよろしくね！！

10月27日(日)病院内
全館停電のお知らせ

10月27日(日)午前7時～13時頃まで、電気事業法に定められた受変電設備点検を行います。

当該時間帯は、病院内の停電に伴い、**照明やエレベーターも停止します**ので、「来院の方々にもご不便をお掛けします。」
「理解、ご協力をよろしくお願ひします。」



東京消防庁から感謝状
を贈呈されました

当院の日頃からの救急医療への取り組みが評価され、「救急医療週間(9月8日～14日)にちなみ、東京消防庁大森消防署長より杉山院長先生に感謝状が贈呈されました。

大森消防署長から当院の長年にわたる救急医療への協力に感謝の言葉をいただきました。

また、大田区は、東京都内でベスト3に入るほど救急搬送件数が多いエリアであり、今後、高齢化の進展や、都民ニーズの多様化により救急応需は益々増えていくと予想されることから、今後も当院に協力をいただきたいとお話がありました。



大森消防署から贈呈された感謝状

東京労災病院
地域との結びつきの活動

9月11日(水)大森東特別出張所において「大森東地区自治会連合会」主催の「地域医療と地域の結びつきにおける講演会」が開催されました。

当院から認定看護師2名が参加し、地域住民55名に講演を行いました。

糖尿病看護認定看護師の岩塚晶子が「生活習慣病と予防と生活上の留意点について」、緩和ケア認定看護師の大久保麻衣が「自分らしく最期を迎えるために」をテーマに約1時間の講演を行いました。



当院看護師による講演の様子



講演内容は、分かりやすく、高齢化社会にとって安全に生活していくことが、いかに重要であるかを深く理解することが出来て、大変有意義だったと好評の声をいただきました。

今後参加予定の
イベントについて

いつのわふれあい祭り

日時：10月27日(日)

10時～15時

場所：大森出張所横

多目的広場

内容：白衣着用体験

無料健康相談ブース

(身長・体重・血圧・体脂肪・骨密度測定、

医師や保健師による

健康相談を予定して

おります。)

OTAふれあいフェスタ

日時：11月2日(土)

10時～16時

場所：平和島公園

太陽のエリア

内容：白衣着用体験

無料健康相談ブース

(身長・体重・血圧・体脂肪・骨密度測定、

医師や保健師による

健康相談を予定して

おります。)



放射線治療装置

稼働のお知らせ

新しい放射線治療装置バリアン社製のTrueBeamが11月11日稼働を開始します。

放射線療法は手術療法、化学療法と並び「がんの三大療法」と呼ばれ、がん治療には欠かせない治療法です。新装置は大田区内では初めての導入で、正常組織のダメージを少なくし、病巣に対して効果的に放射線を照射することが可能です。



防災訓練の実施報告



令和元年10月5日(土)に東京労災病院、大田区、渡辺病院、大田病院、大森医師会、蒲田医師会、大田区薬剤師会、東京都柔道整復師会大田支部との合同で大規模な防災訓練を実施しました。今回の訓練では、近隣の各機関との緊密な連携を行うことを主な目的としていました。

休日日中に東京湾を震源とする震度7弱の地震発生を想定し、この災害により多数の負傷者が発生したため、負傷者の対応に当たるといった内容の訓練でした。また、大田病院、渡辺病院で対応困難な患者の搬送訓練も併せて実施しました。

患者役には、蒲田看護学校の学生さんや自治会・町内会の皆さま、約60名にご協力いただきました。大掛かりな訓練となりました。

院内からは約100名の病院職員が参加し、災害対策本部を立ち上げ、駐車場及び1階フロアーに緊急医療救護所、トリアージエリアを設置し、負傷者に対するトリアージ、模擬診療等の訓練を行いました。

災害時には通常の診療体制では対応できません。そのため、災害を想定した訓練が非常に重要となってきます。東京労災病院は地域に根差した医療を目指しております。有事の際に地域の皆さまのお役に立てるよう、毎年訓練を行っております。

今回の訓練の反省点を活かし、今後も励んで参ります。



インフルエンザの予防接種実施のお知らせ



現在、インフルエンザの予防接種を実施しております。通院中の方で、受診時に予防接種を希望される方は、各科外来窓口でお申し込みください。

また、受診歴のない方及び、半年ほど来院されていない方は、総合受付の2番窓口でお申し込みください。

【実施期間】

10月24日(木)～12月19日(木)
9時30分～12時30分

(受付は11時まで)

【接種料金】

- 3歳未満 接種1回につき 3,300円(税込)
- 3歳以上 接種1回につき 4,400円(税込)

※大田区在住の65歳以上の方は、大田区からの予診票を必ずお持ち下さい。2,500円にて接種が可能です。お持ちでない方は4,400円となりますのでご注意ください。

【実施場所】

2階中央化粧室のとなり(健康診断部・外科外来の間の廊下)に受付があります。

*小児の方予約制

(生後6か月～中学3年生まで)

【実施時間】

13時30分～15時00分
(火・水・金曜日)

【予約場所】小児科外来窓口



内視鏡胃がん健診のお知らせ

10月1日から大田区内視鏡胃がん健診を実施しております。検査前に一度来院していただき、検査が可能かどうか問診を行います。その後、内視鏡検査の予約をお取りいたします。

【検診対象者】

(1)年齢50歳以上
※昭和45年3月31日以前に生まれた方

(2)大田区に住所を有する方
※大田区に住民登録のある方

【検診期間】

10月1日(火)～12月20日(金) ※予定

【自己負担額】

1,500円
※75歳以上及び生活保護受給中の方は免除

【予約方法】

電話番号 03-1374217301

【受付時間】

平日14時～17時



ろうさいの森

Vol. 112 12月号

12月30日の森
ろうさい

年末年始休暇については、12月28日から1月5日まで9連休となりますが、9日間続けて診療を行わないことは、地域医療を担う病院として、地域住民の方々に与える影響が大きいと考え、12月30日(月)は、8時15分から17時まで通常通り診療を行うことといたしましたので、お知らせします。

なお、一部の診療科については休診(小児科・精神科)または午前中のみの診療としております。また、12月30日(月)の8時15分から17時以外の日時につきましては、通常の救急体制となりますので、併せてお知らせします。

※予約外で受診される方は休日加算の対象となりますのでご承知ください。



クリスマスコンサート

日時：12月25日(水) 15時

場所：東京労災病院
1階待合ホール

当院では、近隣の方や、ご来院されている方、入院されている方に少しでも楽しんでいただけるよう、毎年冬にコンサートを開催しております。

今回の演奏者はトランプペット、サククス、フルート、ドラムなど8名編成で、冬にぴったりの楽曲や、お馴染みのクリスマスソング等を演奏していただく予定です。

皆さまのご来場お待ちしております。



▲昨年のクリスマスコンサート

イベント報告

■いつつわ
ふれあい祭り

10月27日(日)に、大森東特別出張所横多目的広場で開催されたいつつわのふれあい祭りに参加いたしました。当院は、身長、体重、血圧、体脂肪測定、骨密度測定、健康相談を実施し、93名の方にお越しいただきました。

■OTAふれあい
フェスタ

当院は11月2日(土)に参加し、健康相談等を実施しました。当日は231名の方に来場いただきました。ありがとうございました。



「救急車の整備」

12月号

「東京消防庁救急自動車」を病院救急車として活用する事業」として、毎年5台程度の救急車が都内病院に譲渡されておりますが、今年度、東京労災病院に譲渡されることが決定し、先日高輪消防署へ引き取りに行きました。今後、緊急自動車としての登録をして車検等の整備を行った上、転院サポートや災害時の患者搬送支援等に活用していきます。



外来担当医表は裏面へ

ろうさいの森

Vol. 113 1月号



**消防訓練を
実施しました**

12月3日(火)大森消防署の方々にご協力いただき、消防訓練を実施しました。

いざというときに、患者さんを安全かつ迅速に避難誘導することができるよう、職員一同真剣に取り組みました。

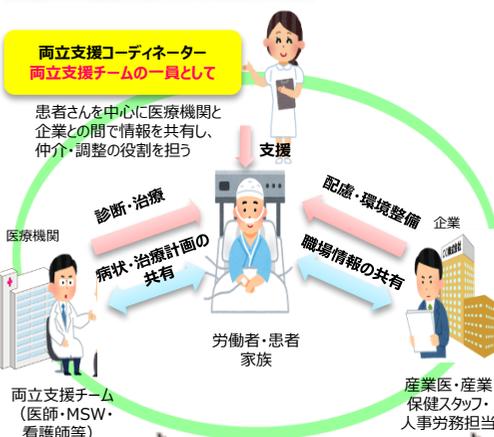
当日は訓練放送などでお騒がせしましたが、有意義な訓練をすることができました。ご協力ありがとうございました。

両立支援のお知らせ

治療就労両立支援センターは2階の24番窓口において、「治療と仕事の両立支援事業」と「予防医療モデル事業」に取組んでいます。治療と仕事の両立支援事業では、当センターは「がん分野」と「メンタルヘルス分野」の中核的施設ですが、今年度からは全ての疾患を対象に事業を拡充して患者さんを支援しています。

両立支援コーディネーター 両立支援チームの一員として

患者さんを中心に医療機関と企業との間で情報を共有し、仲介・調整の役割を担う



予防医療事業では、医師・保健師・管理栄養士・作業療法士などが、専門的見地から仕事に関連する疾病を予防するための講演、指導等の他に、予防医療の科学的根拠を求める調査・研究を行っています。

今後、勤労者の健康維持のため、日々業務に取組んで参ります。

腹腔鏡手術について

当院外科では主に胃がん・大腸がん・胆石症・そけいヘルニア・虫垂炎などの病気に對する腹腔鏡手術を行っております。

腹腔鏡手術は低侵襲手術とも呼ばれ、従来の開腹手術に比べて傷が小さい手術方法です。おなかに2〜5個程度の小さな穴をあけて手術を行います。傷が小さいので術後の痛みも軽減されます。

熟練した外科スタッフが手術を行っておりますのでご安心ください。保険診療になっております。

具体的な手術の内容はそれぞれの患者さんご病状や持病などによって異なります。

お気軽に医師に相談してください。

部署紹介 中央検査部

中央検査部は現在、医師2名、検査スタッフ22名で多岐にわたる検査を実施しております。検査の内容はおおまかにわけて4つに分類されます。

採取された血液や尿等の成分を分析し、また病原微生物の分離や抗菌薬に對する感受性チェックを行う検体検査。安全な輸血を行うための適合検査や手術に備えた自己血の保存を行う輸血検査。心電図や脳波など電気的な記録や超音波による画像的評価を行う生理検査。細胞、組織レベルでの評価を行う病理検査です。

正しい臨床判断には正確かつ迅速な臨床検査の結果が必須です。それぞれの部門には経験豊富な臨床検査技師が勤務し、正確な結果を迅速に報告しています。特に重要な検査項目については、夜間休日問わず24時間検査が可能です。

外来担当医表は裏面へ